



南九州市

議会だより

— MINAMIKYUSHUCITY —

第62号

令和5年
5月8日



岩屋公園(川辺)

【目次】

令和5年度当初予算	P2	一般質問	P9
令和4年度3月補正予算	P6	人事案件	P17
条例の制定・改正など	P7	報告など	P18
議決結果など	P8		

当初予算可決

前年度比 27億300万円増

令和5年度 一般会計当初予算（歳出）

（単位：千円、％）

区 分	R5 年予算額	R4 年予算額	増減額	増減率
議 会 費	161,097	163,165	▲ 2,068	▲ 1,3
総 務 費	3,203,069	4,396,683	▲ 1,193,614	▲ 27,1
民 生 費	7,691,094	7,752,789	▲ 61,695	▲ 0,8
衛 生 費	3,604,989	2,248,148	1,356,841	60,4
農林水産業費	1,649,940	1,557,269	92,671	6,0
商 工 費	2,090,425	311,816	1,778,609	570,4
土 木 費	1,940,561	1,608,191	332,370	20,7
消 防 費	1,035,829	1,141,158	▲ 105,329	▲ 9,2
教 育 費	2,564,121	2,106,298	457,823	21,7
災 害 復 旧 費	66,661	14,947	51,714	346,0
公 債 費	2,151,289	2,234,161	▲ 82,872	▲ 3,7
諸 支 出 金	856,925	777,884	79,041	10,2
予 備 費	10,000	10,000	0	0,0
歳 出 合 計	27,026,000	24,322,509	2,703,491	11,1

令和5年第1回定例会は、2月17日に開会し、3月27日までの39日間の会期で行われました。
令和5年度当初予算及び令和4年度補正予算などが審議され、議案など32件が可決されました。

3月定例会



完成予想図

新庁舎建設事業費
4億5914万円
新庁舎の実施設計業務委託、敷地の造成工事や管理を行う経費。
（委員から）
物価高騰等に伴い予算規模が当初計画より大幅に大きくなっていることから、市民にしっかりと説明するよう要望する。

総務費

総務常任委員会審査分

企画費

移住定住促進対策事業費
5926万円

本市への移住・定住を促進することにより、人口減少に歯止めをかけ、地域活性化を図る経費。

消防施設費（一般経費）
1億334万円

消防費

消防施設等の維持・管理を行い、消防体制の整備充実を図る経費。
・消防ポンプ車
知覧手裏分団
川辺勝目分団

小型ポンプ車
川辺中央分団
（田部田班・永田班）
額娃大川分団

衛生費

清掃総務費（一般経費）
19億8867万円

一般家庭ごみを適正に処理し、衛生的な生活環境を確保する経費。

答

移住定住に係る補助金の状況（2月現在）

事業名	令和3年度	令和4年度
マイホーム取得支援事業補助金 新築・中古住宅	37件	61件
マイホーム取得支援事業補助金 リフォーム	3件	6件
働く若者定住促進事業補助金	7件	4件
子育て転入世帯家賃補助金	5件	22件

問
（委員から）
移住・定住に係る補助金の状況は。



新クリーンセンター完成予想図

令和5年度 一般会計 総額 270億2600万円



子育て交流館

文教厚生常任委員会審査分

民生費

子育てしやすいまちづくりプロジェクト事業費

1800万円

川辺地域に地域子育て交流館を整備し、地域間の子育て拠点のネットワークを図り、子育て支援体制の強化を目指すための経費。

委員から

施設整備の完了が伸びたことで、事業への準備が短期間となった。事業実施者も新規であり、初年度が重要と考える。課題等については早期の補正等により柔軟な対応を行っていただきたい。



緊急通報システム

保育対策総合支援事業費

300万円

子どもの安全対策として、送迎バスへの安全装置設置に係る経費。

委員から

問 安全装置はどんなものか。
答 送迎バス内に子どもがいない事を確認後、バス内の後方のボタンを押すものや自動で子どもがいないか確認できるシステムのものである。

緊急通報システム事業費

275万円

ひとり暮らしの高齢者が急病その他の救助が必要な際に、消防指令センターに通報するための緊急通報機器の給付に係る経費。

委員から
新たに通学距離が4キロ以上の児童の保護者に対する助成金は評価するが、今後はバス通学についても検討していただきたい。

教育費

学校管理費

1億2863万円

小学校16校の運営管理及び教育環境の充実に係る経費。

委員から

問 新たに遠距離児童通学補助金が計上されているが、対象者は何人ぐらいか。
答 現地等を確認したところ40人前後が対象者となる。

体育施設管理費

7289万円

諏訪運動公園及び颯娃運動公園の体育施設の維持管理や運営業務に係る経費。

委員から

問 諏訪運動公園体育館改修工事の工事内容。
答 雨漏りがするため、長期使用ができるよう屋根、外壁、床及び倉庫の大規模改修を行う。

学校給食費補助事業費

1億1448万円

補助額を1500円から学校給食費全額に拡充し、補助対象者も市内小・中学校及び特別支援学校に在籍する児童・生徒の保護者に加え、市外の小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者へも補助を行う経費。

委員から

問 いつ頃まで補助していく考えか。
答 子育て支援を充実させるため、財源を確保して可能な限り継続していきたい。



学校給食

委員から

本年度は多くの事業の財源として、きばいやんせ南九州市ふるさと基金が充当されているが、事業を長期的に継続していくため、経常的収入の財源確保に努めていただきたい。

産業建設常任委員会審査分

農林水産業費

ふれあい農園管理運営費

326万円

農園の貸出、維持管理に要する経費。

～委員から～

問 利用状況は。

答 104区画中62区画が利用、市内が9人・市外が15人。

問 利用率が6割程度だが、今後も継続していくのか。

答 利用推進を図りながら継続する。



川辺ふれあい農園

農業施設管理費

382万円

農政係所管の農産加工施設の維持管理に要する経費。

～委員から～

問 利用状況と今後の運営は。

答 特産品の製造やみそ等の加工品製造の実績があり、年間利用者数は1402人となっており、機械の更新等も考えながら継続していく。



加工施設

商工費

サイクルツーリズム推進事業費

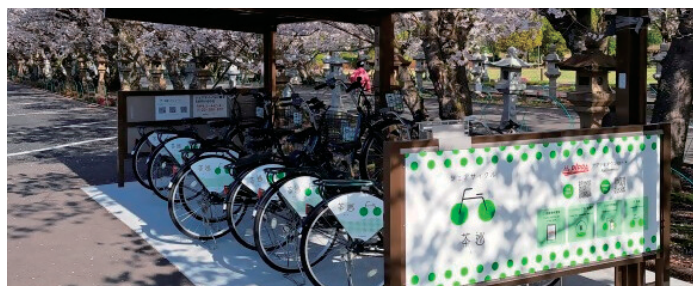
572万円

シェアサイクルの維持管理、サイクルポート新設に係る経費。

～委員から～

問 ヘルメット着用努力義務の対応は。

答 貸し出しには検討が必要で、利用者に委ねることになる。



サイクルポート

アウトドア事業費

9276万円

アドベンチャーパーク森のかわなべの運営、焼肉棟の新設に係る経費。

～委員から～

問 周辺に流水プールがあり、利用者が飲酒した場合の事故等が懸念されるが対応は。

答 アルコールの持ち込み・提供等については、今後慎重に協議する。



南九州市アドベンチャーパーク森のかわなべ

土木費

都市計画地区計画策定事業費

555万円

知覧麓地区計画書作成業務に係る委託料等の経費。

～委員から～

問 地区計画策定の内容。

答 伝建地区における空き家等の有効活用を図るため、用途見直しを行うものである。

社会資本整備総合交付金（地域住宅支援）事業費

1億9015万円

長寿命化計画の更新及び市営住宅の整備・改修に伴う設計委託料や新築工事に係る経費。

～委員から～

問 物価高騰が加味されているか。

答 県内の情報や県からの指導により計上している。予測不能な高騰に対しては補正対応もあり得る。



平和公園

教育費

平和公園管理費

7697万円

維持管理や球場整備補修、スコアボード修繕等の経費。

～委員から～

問 国体開催への支障はないか。

答 早期発注により支障がないよう進める。

令和5年度当初予算可決 特別会計・企業会計

(単位：千円、%)

区 分	R5予算額	R4予算額	増減額	増減率
国民健康保険事業	5,585,000	5,697,000	▲ 112,000	▲ 2.0
後期高齢者医療	639,400	646,700	▲ 7,300	▲ 1.1
介護保険事業	5,500,000	5,528,400	▲ 28,400	▲ 0.5
水道事業	1,151,560	1,137,864	13,696	1.2
公共下水道事業	226,113	228,874	▲ 2,761	▲ 1.2
農業集落排水事業	147,526	111,746	35,780	32.0

国民健康保険 事業特別会計

一般被保険者療養給付費

34億6623万円

医療費のうち、自己負担分を除いた被保険者負担分を、国保連合会を通じて医療機関等に支払う経費。

一般被保険者高額療養費

5億7363万円

自己負担額のうち、定められた負担限度額を超える額を支給する経費。

傷病手当金

22万円

新型コロナウイルスに感染または感染が疑われる症状で仕事ができなかった期間について、条例に基づき支給する経費。

～委員から～

問 5類になった場合の対応は。
答 5月7日までを対象とする。

後期高齢者 医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金

6億3308万円

歳出予算の99%を占めるもので、保険料や一般会計から保険基盤安定負担金を鹿児島県後期高齢者医療広域連合へ納付する経費。

介護保険事業 特別会計

緩和型訪問介護予防サービス事業費

298万円

生活支援サービスを提供する事業所以外の民間へ委託する経費。

地域自立生活支援事業費

4035万円

高齢者等訪問給食サービスを提供する委託する経費。

～委員から～

問 前年度と給食の単価が変わっていないが、答 精査し5年度前半の補正で対応する。

水道事業会計

給水件数

1万8826件

原水及び浄水費

1億3979万円

取水・送水及び浄水施設の維持管理に係る経費。

～委員から～

問 物価高騰による動力費・光熱水費の前年度比は。
答 約1割増を見込んでいる。

公共下水道 事業会計

処理人口

3800人

処理場費

2269万円

知覧中央浄化センターの維持管理に要する経費。

～委員から～

問 ポンプの運用はどうなっているか。
答 2台1組の基本運転となっており、故障を想定したものである。

農業集落排水 事業会計

処理人口

950人

処理場費

1441万円

知覧垂水・川辺東部・知覧瀬世上地区処理場の維持管理に要する経費。

污水管渠建設費

2547万円

老朽施設の更新・公共柵設置工事に係る経費。

～委員から～

問 事業費が大きくなっているが、何が増えたのか。
答 圧送管布設替工事が新規で増えている。



知覧中央浄化センター

4年度 一般会計補正額 5億8100万円

3月補正 補正後予算総額 273億446万円

一般会計補正予算第12号・第13号

総務費

財産管理関係費

3307万円

旧青戸中学校の校舎の爆裂調査・外壁補修工事・屋上防水工事に要する経費。

民生費

温泉センター管理費

540万円

えい別府温泉センターの源泉地下水位の低下及び源泉水中ポンプの老朽化に伴う取り替えに要する経費。

委員から

問 年間の賃貸借料と現在の状況は。

答 契約相手は、中小企業地域振興事業協同組合で、賃貸借料は年間244万1470円である。

令和2年4月に立地協定を結び、10月に営業開始の予定であったが、コロナ禍の中で営業ができない状況が続き、本年2月に営業開始予定であったが、外壁が崩落している跡が見つかり、改修完了が見込まれる本年秋頃に営業開始となる。

委員から

問 源泉水中ポンプだけでなく、送水管等についても検査したのか。

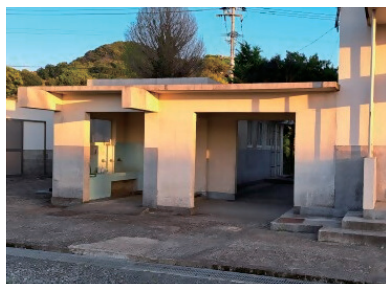
答 送水管、ポンプ等について業者が検査した。今回、湯量を安定させるためポンプの取り替えと共に湯湯管も32メートル延長し、基幹制御盤もパワーアップしたものに変わる。

商工費

サイクルツーリズム推進事業費

▲73万円

事業執行に伴う不用見込額を減額する。



顕娃小トイレ

教育費

小学校施設管理費

1760万円

国の令和4年度学校施設環境改善事業費の追加採択に伴い、顕娃小学校の児童用トイレ及び職員用トイレの洋式化等改修工事に要する経費。

特別会計補正予算

国民健康保険事業

特定健診審査等事業費

▲374万円

事業執行に伴う不用見込額を減額する。

介護保険事業

地域自立生活支援事業費

▲600万円

高齢者等訪問給食サービスの実績見込みに伴い、不用額を減額する。

委員から

問 給食サービス事業者は、物価高騰により、負担も大きくなっているのではないか。

答 大変厳しい状況であること認識しており、今回、一般会計の新型コロナウイルス感染症対策事業費において、事業者への支援について予算計上している。

企業会計補正予算

水道事業

収益的支出

1621万円

電気料等の高騰に伴い、動力費等に不足が生じたため増額する経費。

公共下水道事業

収益的支出

150万円

電気料の高騰に伴い、動力費に不足が生じたため増額する経費。

農業集落排水事業

収益的支出

23万円

電気料の高騰に伴い、動力費に不足が生じたため増額する経費。



条例の制定・改正

一部改正（原案可決）

南九州市温泉センター条例

浴室使用料及びプール使用料の規定を改正する。
入浴料金について、大人 12 歳以上 390 円を 420 円に、65 歳以上と障害者手帳をお持ちの方 220 円を 250 円に改正するとともに、回数券等の料金を引き上げる。

～ 討 論 ～

入浴料金の引上げであり、物価高騰等で市民生活が大変になっており、市民生活を追いやることから反対する。

南九州市出生祝金支給条例

子育て世帯の経済的負担軽減を図り、子育て支援の充実に資するため、祝金を増額することに伴い所要の改正をする。

現行出生児 1 子につき 3 万 7,390 円を令和 5 年 4 月 1 日出生から、第 1 子及び第 2 子に 5 万円、第 3 子以降に 10 万円を支給する。

南九州市国民健康保険条例

子育て支援の強化対策の一環として出産育児一時金の額を改正する。

1 分娩当たり 40 万 8 千円から 48 万 8 千円にする。

～ 委 員 か ら ～

問 国は 50 万円の支給と言っているが、差額の 1 万 2 千円の支給は。

答 産科医療補償制度の保険があり、医療機関で出産した場合に 1 万 2 千円が加算される。鹿児島県は全ての医療機関が保険に加入しているので 50 万円の支給となる。

その他の条例

- ・南九州市議会委員会条例
- ・南九州市課設置条例等
- ・南九州市子ども・子育て会議条例
- ・南九州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
- ・南九州市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ・南九州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ・南九州市長等の給与等に関する条例
- ・南九州市議会議員の議員報酬等に関する条例
- ・南九州市国民健康保険税条例
- ・南九州市景観条例

制定（原案可決）

南九州市中小企業・小規模企業振興条例

中小企業等の振興に関する基本理念等を定めることに伴い条例を制定する。

行政や市民、中小企業、関係団体が一体となって、地域内の経済循環を促していく。

～ 委 員 か ら ～

問 条例を定めたことによる効果の事例は。

答 あくまで基本理念を掲げた条例であり、中小企業の振興発展に向けた今後の施策を投じていく。

南九州市アドベンチャーパーク森のかわなべ条例

南九州市アドベンチャーパーク森のかわなべを設置することに伴い条例を制定する。

～ 委 員 か ら ～

問 利用料の団体割引は。

答 グループパスポートという形で、4 名 1 組を 1 万円で設定している。

問 スタッフは特別な資格が必要か。

答 資格は必要ないが、実務をするうえで必要な座学と実技の講習は受けている。

～ 討 論 ～

団体や小学校の遠足で利用する際の団体割引の検討をした上で提案が必要であり、反対する。



南九州市アドベンチャーパーク森のかわなべ

その他の条例

- ・南九州市個人情報の保護に関する法律施行条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

議 決 結 果 等

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
発委第1号	南九州市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	—	原案可決
発委第2号	南九州市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	—	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	—	適 任
議案第1号	南九州市個人情報の保護に関する法律施行条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総 務	原案可決
議案第2号	南九州市課設置条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
議案第3号	南九州市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議案第4号	南九州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議案第5号	南九州市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議案第6号	南九州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議案第7号	南九州市温泉センター条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議案第8号	令和4年度南九州市一般会計補正予算（第12号）	各常任委員会	原案可決
議案第9号	令和4年度南九州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	文教厚生	原案可決
議案第10号	令和4年度南九州市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	文教厚生	原案可決
議案第11号	令和4年度南九州市水道事業会計補正予算（第4号）	産業建設	原案可決
議案第12号	令和4年度南九州市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	産業建設	原案可決
議案第13号	令和4年度南九州市農業集落排水事業会計補正予算（第2号）	産業建設	原案可決
議案第14号	南九州市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
議案第15号	南九州市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
議案第16号	南九州市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
議案第17号	南九州市出生祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議案第18号	南九州市中小企業・小規模企業振興条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第19号	南九州市アドベンチャーパーク森のかわなべ条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第20号	南九州市景観条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第21号	令和5年度南九州市一般会計予算	各常任委員会	原案可決
議案第22号	令和5年度南九州市国民健康保険事業特別会計予算	文教厚生	原案可決
議案第23号	令和5年度南九州市後期高齢者医療特別会計予算	文教厚生	原案可決
議案第24号	令和5年度南九州市介護保険事業特別会計予算	文教厚生	原案可決
議案第25号	令和5年度南九州市水道事業会計予算	産業建設	原案可決
議案第26号	令和5年度南九州市公共下水道事業会計予算	産業建設	原案可決
議案第27号	令和5年度南九州市農業集落排水事業会計予算	産業建設	原案可決
議案第28号	南九州市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	原案可決
議案第29号	令和4年度南九州市一般会計補正予算（第13号）	—	原案可決

請願の処理状況

議案番号	件 名・提出者	付託委員会	結果
請願第2号	西木場水源地の環境と水質保全に関する請願 「西木場水源地の環境と水質を守る会」	総 務	継続審査

市民の声を 行政に問う

一般質問

16 人が登壇

議会会議録はこちらで
見ることができます

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のための
QRコードを掲載しています。
スマートフォン等で QR コード
を読み取ると一般質問の録画
映像がご覧いただけます。



雀ヶ浜遊歩道

菊永 海岸線遊歩道
は、散歩のために整備
された道路と位置付け
られていると考えるが、

歩道とし整備された約
延長約3400メートル
の遊歩道や雀ヶ浜遊
歩道など地域住民の散



菊永 忠行 議員

現在、遊歩道の管理
については、市におい
て実施している。

遊歩道については、額
娃地域においては潮害
防備保安林の中に整備
されている。額娃運動
公園南側の園路として
延長約3400メートル
の遊歩道や雀ヶ浜遊
歩道など地域住民の散
歩ができる延長約
2500メートルの遊
歩道がある。また、知
覧地域は、市道などを
含む約6600メー
ルを海岸遊歩道整備事
業により整備を行なっ
ている。

海岸線遊歩道

維持管理状況は

市長／市において実施している



当初予算

投資すべき
分野・重点施策は



市長／子ども子育て支援の充実など



蔵元 慎一 議員

施政方針において「投資すべき分野・重点施策を明確にし」とあるが、具体的な施策は。

市長 一つ目は、子ども子育て支援の充実。二

つ目は、移住定住支援制度の拡充。三つ目は、産業の振興である。具体的には、学校給食費の全額補助、マイホーム取得支

蔵元 令和5年度の当初予算は、一般会計で前年度比11・1%増の積極的な予算編成となっている。

援補助金、岩屋公園や番所公園におけるアウトドア事業などである。

次期市長選への抱負は
市長／引き続き市長としての責任を果たしたい

蔵元 次期市長選挙を迎えるにあたり市長の抱負は。

市長 市民の一体化が醸成されつつある今日、さらなる本市発展の拠点となる新庁舎の建設・完成までは、市長としての責任を果たしたいと考えている。



スポーツ振興と健康増進

運動公園等の照明施設
を夜間開放する考えは



教育長／これまでの利用状況を踏まえ検討

え検討



上赤 秀人 議員

学校の屋外照明施設の維持管理は
教育長／管理体制を検討

上赤 スポーツ少年団等が使用している学校の屋外照明施設の維持管理は。

教育長 条例によるものが8小学校で、市が設置・修繕等を行い、使用する少年団等が使用料を払っている。また、

条例に定められていない少年団等により設置されたものが5小学校ある。

上赤 少年団活動には体育館を使用するものもあり、子どもたちの学ぶ環境に差があるべきではない。

水銀灯は現在製造されておらず、LED化の

教育長 検討する。

上赤 消すのではなく、3地域共に安全に運動ができる環境を整えることが大事ではないか。

必要性に迫られることになるかと考えるが。

教育長 管理体制を検討する。

その他の質問
・農業振興



市内高校生 資格検定補助

市民からすると差別では



市長／市内高校活性化のため



竹迫 毅 議員

竹迫 令和4年12月

議会内で市内高校生の資格検定受験料補助の整合性等について質問しているが、その後の取組は。

市長 市外通学生との整合性については、市内高校の魅力高め、存続等につながる活性化協議会への補助であり継続していきたい。

市長 協議会に丸投げし、その後、市は関知しないのか。

市長 実績報告で内容を精査し、補助金を交付している。

竹迫 市補助金交付

要件を定めているのであれば、市が生徒に補助していることになるのではないか。

市長 常潤高校に行く本市の高校生にも、南さつま市の支援がある。

市長 その他の質問・教育行政

児島水産高校の生徒はどうなるのか。

市長 枕崎市には支援制度はない。

竹迫 枕崎市内の高校に行く生徒には差がついているのではないか。

市長 市は交付要綱で活性化協議会を支援している。

公立高等学校入学者選抜学力検査出願者数(令和5年)

高等学校名	名学科名	募集定員	出願者数	倍率
頤 娃	普通	40	28	0.70
	機械電気	40	31	0.78
薩南工業	機械	40	19	0.48
	建築	40	23	0.58
	情報技術	40	22	0.55
	生活科学	40	27	0.68
川 辺	普通	80	35	0.44

林道等の管理

台風等の倒木により道が塞がった際の対応は



市長／里道は要望に応じ市が行う



鯨島 信行 議員

鯨島 里山内の道路が台風等による倒木や大雨等による侵食等で道が塞がれ、さらに草木が覆いかぶさり、道が塞がった際の対応は。

市長 林道は巡回を行い台風などの被害を確認し、倒木処理や修繕を行っている。里道は利用者の方へ管理をお願いしているが、倒木などによる被害がある場合は、市が処理を行う。作業路は、林業事業体が設置した作業路のため、事業体に管理をお願いしている。

鯨島 知覧城跡の危険箇所・トイレの整備は

市長／「南九州市文化財保存活用地域計画」で取り組む

知覧城跡は、国指定の重要文化財で、

観光客が増加しているが、危険箇所が散見され、またトイレがなく観光客が困っている。早急に整備する考えは。

市長 知覧城跡の今後の保存活用については、現在策定中の「市文化財保存活用地域計画」の中に主要散策道・登城道の整備及び説明・案内板やトイレの設置を盛り込み、本年7月に文化庁から認定されるよう取組んでいる。

里道の現状



里道の現状

食育と地産地消

食育・地産地消推進計画の成果と課題は



市長／2つの指標で目標値を達成



川畑 実道 議員

の積極的な利用促進など、広報紙や各種媒体等を活用し認知度の向上を図る。

道路の美化対策の強化

市長／伐採や土砂除去など環境美化に取り組んでいる

川畑

市道の管理は。

市長 8 項目の指標のうち、推進店の登録店数及び学校給食での地場産物の利用割合について目標値を達成した。

川畑 課題は。

市長 食育・地産地消という言葉だけでなく、その意味まで理解している人は少なく、今後

いかに認知度を高めていくかが課題である。

川畑 今後の推進は。

市長 年代や生活実態に応じた食育の推進や、地元産農林水産物



市長 各種イベント前

に、その会場へ通じる道路の伐採や清掃を実施する。

川畑 不法投棄については。

市長 パトロールや注意喚起の看板を設置している。

川畑 「かごしま国体」への取組は。

市長 道路の美化は、住民の協力のもと、国・

県道の道路管理者と連携し適切な維持管理に

努め、不法投棄に対する啓発活動を行い大会

に備えたい。

少子化対策

出生率向上のための活力ある地域社会構築は



市長／総合計画及び創生総合戦略に掲げる施策を継続的に実施するとともに社会の変化等に応じた支援策の拡充を図る



浜田 茂久 議員

方に対応した保育サービスの充実等、少子化対策、出生率向上等に取り組んでいく。

出生祝金の増額は

市長／国の子ども・子育て施策等の動向を注視しながら、子育て世帯の経済的負担軽減を図るなど、子育て支援制度を充実させていきたい

浜田 少子化に歯止めをかけるため、国に要望し、出生祝金の増額を図る考えは。

市長 出生数の増加を図るため、活力あふれる住みやすいまちの実現に向けて諸施策を推進するとともに、出生祝

金を令和5年4月から

第1・2子に5万円、第3子以降に10万円を支給する予定である。



年度職員任用

学校司書・特別支援教育支援員
給与の引き上げ等処遇改善は

市長／令和5年度から期末手当支給月数を正規職員と同じく引き上げる



大倉野 由美子 議員

大倉野

市の業務を支える自治体職員の中で、正規職員に代わる非正規職員が60・9%を占めている。自治労連の会計年度職員アンケートの結果では、期末手当の支給は過少に限定され、女性性が8割を占めるジェンダーギャップ、経験が反映されない給与のあり方などが問題になり①賃金を上げてほしい②継続雇用を望む③退職金がほしいなど改善を望む声がある。処遇改善の対応について問う。

市長

会計年度任用職員は、事務補助から専門的な職まで幅広く従事している。現行制度は、勤務状況で昇給や期末手当が支給されている。

令和5年度から期末手当の支給月数を1・35月分から正規職員の例による2・4月分に改める。

これに加え、国は令和6年度に会計年度任用職員に勤勉手当の支給が検討されている。

引き続き、国・県や近隣自治体の動向を踏まえ、処遇改善に努める。

18歳までの国保税均等割軽減の実施は

市長／保険税軽減など、国へ対象年齢、軽減割合の拡充について要請している

大倉野

物価高騰、所得が増えない時、子育て世帯への支援策を問う。

市長

少子化、子育て支援の充実を図る点で、必要な財源確保を国が措置すべきと考え

その他の質問

・枯葉剤(2・4・5T剤)撤去



慰霊碑

市が管理支援する考えは

市長／国において市が行う移設・埋設等に補助



米満 孝二 議員

米満

市内の慰霊碑の管理が不十分な箇所が散見されるが、市が管理を支援していく考えは。

市長

慰霊碑等は、老朽化による倒壊の恐れや、遺族の高齢化による維持管理の継続が課題となっているが、基本的には建立者や管理者が自ら維持管理を行うこととしている。

国においては、建立者などが不明であることによる管理不良で、倒壊の危機などがある慰霊碑等への適切な対応を図るこ

とを目的に、市町村が行なう移設又は埋設等の取組に対し補助している。

市としては、建立の成り立ち、規模が異なり、要望もないことから、管理の支援をすることは考えていない。

米満

農道整備の補助事業等は、計画から実施までが遅いと考えるが、事業進捗が図られるよう国・県に要望していく考えは。

市長

地元の要望で、事業導入の検討を行い、計画書の作成、県のヒアリング、法手続き等を経て順調に進めば4年程度で工事が始まるが、計画どおり進まないケースもある。

農道整備事業の進捗は
市長／工事着手が計画どおり進まない場合もある



慰霊碑

補聴器

加齢性難聴者に 購入助成を

市長／国の施策や県内市町村の動向
を踏まえて検討



内園 知恵子 議員

内園

高齢化が進む
中で加齢による難聴者が
増え、日常生活に不便
を感じコミュニケーション
の減少等で、脳の機能
低下につながる鬱や認知
症の原因になると考えら
れる。補聴器の使用は聞
こえの向上、認知予防、
社会参加を広げるための
必需品。しかし、片耳
だけで15万円から50万円
と高額で全額個人負担。
年金生活者や低所得の
高齢者にとって負担が大
きい。経済的負担の軽減
を求め、補聴器購入者
に助成する考えは。

市長

国の研究では、
まだ結果が出ない。出た
ら検討する。

内園

補助制度が全
国的に広がって、123
自治体が助成している。

本県では、曾於市が
県下で第1号にスタート
させました。本市はどう
か。

市長

3年に1度の
高齢者等実態調査で難
聴の方が多いと分かり
考えていかなければと思
う。国の方の研究結果が
得られる頃には、介護
保険の中で考えられるの
ではないかと思う。

その他の質問

- ・農業振興
- ・側溝整備



空家対策

特定空家と空家の対策は

市長／住環境の改善を推進している



取違 博文 議員

取違

特定空家に認
定されないと補助金の交

付は受けられないのか。

市長 国の基準で審
査・認定している。

取違 空き家を一定の
期間をもって市単独の補
助金の対象とする考え
は。

市長

今後は市単独
の方法も検討していかな



解体後の更地

ければならないと考えて
いる。

取違

特定空家と空
家では固定資産税は違う
のか。

市長

地方税法で定め
られた標準税率を乗じた
額で、税率は同じである。

取違

解体した場合、
増税しているか。

市長

土地の住宅特
例が除外されても税額は
大きく増える事はない。

小学校の統廃合の考えは

教育長／地域の要望を
踏まえ適切に
対応していく

取違

小学校を各地
域1校とする考えは。

教育長

新たな用地
確保と校舎建設が必要で
あり多額の経費が予想さ
れ、現在は考えていない。

取違

今後、義務教
育学校の検討は考えない
か。

教育長

社会情勢の
変化や児童・生徒数の推
移によっては、選択肢の一
つとなつていくのではない
かと考えている

新庁舎建設

建設工事費の見直しを
想定しているか

市長／増額する方向で見直す



日置 友幸 議員

日置 著しい物価上昇がみられる。総事業費の見直しを想定しているか。

市長 建設コストの上昇が続いている。工事費縮減のため、庁舎規模の再検討を行い、必要最小限の延べ床面積とした。建設工事費を増額する方向で見直す。

日置 昨年の基本計画では総事業費45億円を想定していたが、基本設計ではいくらを想定しているのか。

市長 総事業費65億円を想定している。ま

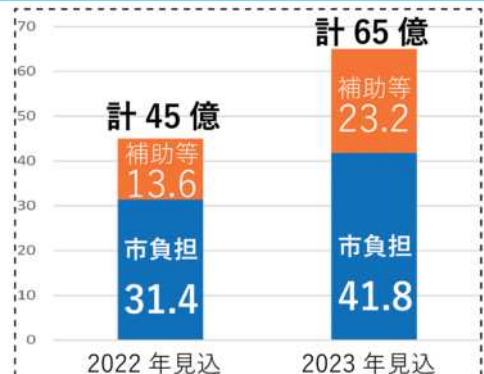
た、一般財源（市の負担）では、昨年と比較して、9億3千4百万円、30年償還で年平均3千7百万円ほどの増額となる。

日置 約9億3千万円の負担増を次世代に残すのではなく、償還に備えて約10億円の減債基金を積み立てる考えは。

市長 広報など、様々な場面でやっていきたい。必要であれば各地域で説明を行いたい。

その他の質問
・黒木山太陽光発電
・有害鳥獣対策

新庁舎建設基本計画(2022年)と基本設計(2023年)の主な変更点



- ①物価高騰等により総事業費が増額見込（グラフ参照）
②延べ床面積を計画より約1割縮減

公園管理

公園内の遊具や
樹木の管理は

市長／来園者が安全・安心に利用できるように管理する



西 次雄 議員

西 公園内の遊具が使用できないようロープを張つてあるが、安全対策は。

市長 公園の遊具は、毎年業者委託により定期点検を行なっており、危険遊具は使用禁止の措置をとり、修繕や更新を行なっている。

西 公園内の樹木で、特に桜の樹勢が弱り枯れかけていくものを多く見かけるが、対策は。

市長 樹木等は、都市公園6、普通公園12を業務委託等、その他の公園は、指定管理と

直営により管理しており、樹木の状態により、剪定・防除・施肥・伐採等必要な対策を行なっている。

西 長期的対策は。

市長 各公園は、遊具施設の老朽化に伴う修繕や更新、樹木等の維持管理が増加しているが、来園者が安全・安心して利用できるような管理を行う。

西 国は下水汚泥の堆肥化を推奨しているが、本市も堆肥化に取り組む考えは。

市長 下水汚泥は市販の肥料と比べ、成分的に劣り、含水率の高さから肥料として利用されず、現在、日置市の民間業者に有料で引き受けてもらっている。

下水汚泥を利用して、堆肥化に取り組む考えは

市長／検討する



公園整備

公園の 施設整備をする考えは

市長／公園の整備を検討する



吉永 賢三 議員

者に身近な公園などの要望等を考慮し、子育て世代のニーズに沿った親子で安心・安全に利用できる新たな公園整備を検討する。

吉永 市民から要望や整備候補地の提案があれば、新たな公園整備を検討し取り組む考えてよい。

吉永 親子で安心・安全に利用できる遊具の整った公園が少ないとの要望が多い。公園の施設整備をする考えは。

市長 市が管理する遊具のある公園は、都市公園7か所、普通公園7か所、条例公園2か所の計16か所ある。供

用開始から20年以上経過し、老朽化に対する安全性の確保が課題となっている。「市公園施設長寿命化計画」に基づき、補助事業等を活用し、修繕・更新を行なっている。今後、利用

その他の質問

- ・在宅高齢者介護慰労金支給制度の見直し
- ・在宅福祉サービス
- ・はり・きゆう等施術料の助成制度の見直し



水田農業

水田活用直接支払交付金の 対象要件の動向は

市長／一定の要件を満たせば水張りを行ったとする考えが示された



大倉野 忠浩 議員

る考えが示されたところである。

大倉野 新たな支援策に対する今後の対処は。

市長 これまで同様ブルックローテーションの更なる推進や畑地化促進事業を活用し、転作作物の生産性を高め、農家の経営安定に努める。

大倉野 昨年6月議会で「交付金の対象要件の見直しについて、関係機関と連携して国や県へ要望していく」と答弁したが、その後の動向は。

市長 令和4年度から8年度まで一度も水張りが行われない場合、交付金の対象としない方針

が示されたが、方針の見直しについて国へ要望を行った結果、「湛水管理を1ヶ月以上行う」、「連作による収量低下が発生していない」といった要件を満たす場合「水張りを行ったとみなす」とす



ゼロカーボンシティの 具体的取組は

市長／脱炭素社会の実現に向け、市民や事業者と一体となつてできる取組の検討をしている

大倉野 昨年2月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行ったが、具体的な取組は。

市長 エネルギの脱炭素化を図るため、庁舎や学校など公共施設への太陽光発電設備導入や民間事業者への太陽光発電設備の導入、また、エネルギー消費量の削減を図るため、EV車両の導入やEVスタンド設置などゼロカーボンドライブの取組を計画している。



加治佐 小・中学校
における危険木の状況
と今後の伐採予定は。



加治佐 民生 議員

教育長 早急に対応
が必要と判断されたも
のが143本、特に緊急
性が高いと判断された46
本について、伐採等を実
施した。残りの危険木に
についても適切に対処して
行きたいと考える。

危険木

小・中学校の
危険木への対応は

教育長／経過を観察し、状況に応じ
適切に対処する



地区公民館の移管によ
る例規等の整備は

市長／随時対応してい
く

加治佐 地区公民館
の所管が教育委員会部
局から市長部局へ移管さ
れたが、例規等の整備

は。

市長 移管に伴い、公
民館活動をさらに拡大
するための例規等の整備
を行なっている。今後も
例規等の改正の必要が
生じた場合は、随時対
応していく。

加治佐 地区公民館
活動補助金交付要綱の
中で、公民館長の任期
は、3年となっているが
どのように考えるか。

市長 そぐわないとな
れば、改正等の検討の一
つと考える。

その他の質問
・サツマイモ基腐病

その他の質問
・サツマイモ基腐病

議会を傍聴してみませんか！

次の議会は6月15日(木)開会予定
“手続き簡単”本館2階で住所・氏名を書くだけ

6月定例会

6月15日	本会議(開会)	補正予算等質疑・委員会付託
19日	常任委員会	補正予算等審査
20日	常任委員会	補正予算等審査
21日	本会議	一般質問
22日	本会議	一般質問
23日	本会議	一般質問
30日	本会議(閉会)	補正予算等採決

議会の録画中継



市ホームページよりスマホ・
パソコンで視聴できます。
※ただし、議会当日の7日後くら
いからの配信となります。

◆議会中継◆ ライブ中継は市ホームページまたは各支所ロビーでご覧いただけます。

人事案件

◆人権擁護委員◆

人権擁護委員は、市が議会の
意見を求め、法務大臣に推薦し
ます。

任期は法務大臣が委嘱した日
から3年間です。

木佐貫 明美 氏

知覧町南別府



議員定数等調査特別委員会の報告(要旨)

定例会最終日の3月27日に議員定数等調査特別委員会委員長から報告がありました。要旨は次の通りです。

本委員会は、継続調査となっていました。政務活動費について、県内18市の政務活動費の交付状況等をもとに協議しました。

政務活動費の支給は必要であるとの意見では、「活発に議員活動をするため、精算方式により必要な議員に支給すべき」、「せっかく議員に与えられた権利であり、支給すべき」、「大変な時期であり、今は政務活動費を設けるべきではないとの意見があるが、今回設けなければいづつ設けるのか」、「議員が政務活動費により研修等を受講してスキルアップし、市政に反映させていくためにも必要である」との意見がありました。なお、支給

額については、年間12万円との意見がありました。

また、政務活動費の支給は不必要であるとの意見では、「現在の物価高騰の状況等を鑑みて、現段階で設ける必要はない」、「研修費については、議会費において予算化されており、必要ではないと考える」、「議員の活動経費は議員報酬に含まれていると考える。施策の課題等については、所管事務調査等で研修を行い提言している」、「農家やサラリーマンの収入からすると、現在の議員の報酬は少ない金額ではないと考える。議員報酬に加え、さらに政務活動費を設けることは、ウクライナ情勢など世の中が厳しい中、時期的にもよくない」との意見がありました。

以上のような意見を踏まえ、委員会において、政務活動費については必要ないと決定いたしました。

懲罰動議の経緯・結果

南九州市議会は、令和5年3月15日開会の本会議における浜田茂久議員の言動に対する懲罰を可決しました。

○懲罰事犯と経緯

3月15日開会の本会議における、浜田茂久議員の一般質問時のご自身の県議選出馬を表明する発言及び本会議開会中の無断退席が、市民の代表である議員としてのあるまじき品位を欠く行動であり、南九州市議会会議規則第151条の「議員は、議会の品位を重んじなければならない」との規定に違反することから、懲罰動議が提出され、懲罰特別委員会を設置し審査することとなりました。

○委員会での審査

審査において、浜田茂久議員の一般質問時のご自身の県議選出馬を表明す

る発言及び本会議開会中の無断退席が、地方自治法や南九州市議会会議規則に違反する懲罰の対象となる重度の秩序違反行為に該当するか審査いたしました。

まず、一般質問時のご自身の県議選出馬を表明する発言について審査しました。委員から、「議長に発言の取り消しをしてもらう」、「地方自治法及び南九州市議会会議規則に抵触しているとは判断できないので、懲罰の対象とならない」、「一般質問においては、発言は自由との観点から懲罰に値しない」などの意見がありました。

次に、本会議開会中の無断退席について審査しました。委員から、「これは地方自治法違反に当たる。議会の品位を重んじた行為とは言えない」、「無断で、理由もなく、退席というのはあつてはなら

ないこと」、「議員として絶対にしてはならない行為である」などの意見がありました。

以上の審査を踏まえ、討論・採決を行い、討論はなく、採決において、まず、浜田茂久議員に懲罰を科すべきかについて採決した結果、起立多数で懲罰を科すべきものと決定しました。

次に、戒告の懲罰を科すべきかについて採決した結果、起立多数で戒告の懲罰を科すべきものと決定しました。

○本会議での採決結果

3月27日開会の本会議において、懲罰特別委員会において、懲罰特別委員会の委員長報告が行われ、浜田茂久議員に戒告の懲罰を科すことが可決されました。その後、この議決に基づき、議長が浜田茂久議員に対し、戒告文を朗読しました。

編集後記

日本中を熱気の渦に巻き込んだ、ワールド・ベースボール・クラシックが、侍ジャパンの劇的な優勝で終わった。中国戦に始まり勝利を重ねる中で、数々の見せ場を作ってくれた。大谷翔平選手自身の姿が映る大型ビジョンに叩き込んだ大ホームラン、ヌートバー選手のガッツ溢れるプレー、大ピンチの中で放たれた吉田正尚選手の3ランホームラン、不調に苦しんだ村上宗隆選手の逆転打、どれをとっても素晴らしいドラマでした。コロナ禍を乗り越えようとする日本に、この上ないプレゼントを送ってくれました。(蔵元慎一)

▼広報編集委員会

委員長	川畑 実道
副委員長	大倉野由美子
委員	取違 博文
	上赤 秀人
	菊永 忠行
	蔵元 慎一



◎発行：鹿児島県南九州市議会

◎編集：議会広報編集委員会

◎発行責任者：山下 つきみ

TEL 0993(83)2511

FAX 0993(83)4658

ホームページ <https://www.city.minamikyushu.lg.jp>